薬剤師確保に関するアンケート

- ・ご施設毎に、代表者1名がご回答をお願いします。
- ・数値を答える設問は、半角数字でご入力ください。

Google にログインすると作業内容を保存できます。詳細
*必須の質問です
Q1. 施設名 * 回答を入力
Q2. 回答者氏名 * 回答を入力
Q3. 回答者職位 回答を入力
Q4. 2次保健医療圏* 青森地域 八戸地域 津軽地域 下北地域 西北五地域 上十三地域

Q5. 開設主体 *
○ 1. 厚生労働省
② 2. (独)国立病院機構
3. 国立大学法人
○ 4. 公立大学法人
○ 5. 学校法人(3,4以外)
6. (独)労働者健康安全機構
7. 公立(都道府県、市町村等)
8. 日本赤十字社
9. 済生会
○ 10. 厚生連
11. 国家公務員共済組合連合会
12. (独)地域医療機能推進機構
○ 13. 保険関係団体(国民健康保険組合等)
○ 14. 医療法人(社団、財団特定等)
○ 15. 個人
○ 16. その他(公益法人、社会福祉法人、医療生協等)
Q6. 病床数 *
回答を入力
Q7. 貴施設はDPC病院ですか。 *
DPC対象病院(大学病院本院)
○ DPC対象病院(DPC特定病院群)
DPC対象病院(DPC標準病院群)
DPC準備病院
O DPC病院ではない

Q8. 救急体制について *
○ 救急医療体制がある→Q9へお進みください
救急医療体制はない→Q10へお進みください
Q9. 【 Q8で「救急医療体制がある」とお答えの方】 該当するものをお選びください。
□ 1次救急(初期)
□ 2次救急(重症)
□ 3次救急(重篤,救命救急センター等)
Q10. 病院種別について *
○ 一般病院(許可病床数で、一般病床を80%以上有する)
○ 療養型病院(許可病床数で、療養病床(医療型+介護型)を80%以上有する)
○ 精神科病院(許可病床数で、精神病床を80%以上有する)
○ 上記以外の病院(ケアミックス)
Q11. 現在の薬剤師数 (非常勤、パートも含む) *
回答を入力
◇出身別の内訳を教えてください。
Q12-1. ◇ 県内出身者の人数 *
回答を入力
Q12-2. ◇ 県外出身者の人数 *
回答を入力

◆年齢別の内訳を教えてください。 Q13-1. ◆ 20代の薬剤師数 * 回答を入力 Q13-2. ◆ 30代の薬剤師数 * 回答を入力 Q13-3. ◆ 40代の薬剤師数 * 回答を入力 Q13-4. ◆ 50代の薬剤師数 * 回答を入力 Q13-5. ◆ 60代以上の薬剤師数 * 回答を入力

Q14. 新卒の初付	任給(年収)*				
○ 300万円以下	.				
○ 301万~350	万円				
○ 351万~400万	万円				
○ 401万~450	万円				
○ 451万~500万	○ 451万~500万円				
○ 501万~550	万円				
○ 551万~600万	万円				
○ 601万円以上	<u>.</u>				
Q15. 薬剤師手当・危険手当・調整額(月額)* 回答を入力					
Q16. 就職先に病院を選んだ理由 若手薬剤師から就職先として「病院」を選んだ理由を聞き取りしてご記入ください 回答を入力					
Q17. 貴施設では薬剤師の募集はしましたか?また応募はありましたか?*					
	募集し、募集人 弱 数以上の応募あ り		募集したが、応 募が無かった	募集していない	
令和3年度	0	0	0	0	
令和4年度	0	0	0	0	
令和5年度	0	0	0	0	

Q18. 募集しても集まらない場合、考えられる原因があれば教えて下さい 回答を入力
Q19. 令和6年度4月の入職予定数を教えてください。* 回答を入力
Q20-1. 薬剤管理指導料の算定 *○ 実施している○ 実施していない →次の設問もお答えください
Q20-2. 「(Q20-1) 薬剤管理指導料の算定」を「実施していない」場合、その理由 マンパワーが足りない 病院経営層の方針 運用方法が分からない 業務拡大対象ではない その他:
Q21-1. 病棟薬剤業務実施加算1の算定 * ○ 実施している ○ 実施していない →次の設問もお答えください

Q21-2. 「(Q21-1) 病棟薬剤業務実施加算1の算定」を「実施していない」場合、その理由
□ マンパワーが足りない
病院経営層の方針
■ 運用方法が分からない
業務拡大対象ではない
□ その他:
Q22-1. 病棟薬剤業務実施加算2の算定 *
○ 実施している
○ 実施していない →次の設問もお答えください
Q22-2. 「(Q22-1) 病棟薬剤業務実施加算2の算定」を「実施していない」場合、その理由
□ マンパワーが足りない
病院経営層の方針
■ 運用方法が分からない
業務拡大対象ではない
□ その他:
Q23-1. 退院時薬剤情報管理指導料の算定 *
○ 実施している
○ 実施していない →次の設問もお答えください

Q23-2. 「(Q23-1) 退院時薬剤情報管理指導料の算定」を「実施していない」場合、その理由
□ マンパワーが足りない
病院経営層の方針
■ 運用方法が分からない
■ 業務拡大対象ではない
□ その他:
Q24-1. 退院時薬剤情報連携加算の算定 *
○ 実施している
○ 実施していない →次の設問もお答えください
Q24-2. 「(Q24-1) 退院時薬剤情報連携加算の算定」を「実施していない」場合、 その理由
□ マンパワーが足りない
病院経営層の方針
■ 運用方法が分からない
■ 業務拡大対象ではない
□ その他:

Q25-1. 現在実施している業務でさらなる拡大が必要な業務、または現在実施していないが新たに立ち上げが必要と考えている業務を教えてください。
薬剤管理指導
一 病棟薬剤業務実施加算1
一 病棟薬剤業務実施加算2
退院時薬剤情報管理指導料
退院時薬剤情報連携加算
□ 周術期薬剤管理加算
□ がん患者指導管理料八
連携充実加算
薬剤総合評価調整加算
回答を入力
Q25-3. 現在実施している業務でさらなる拡大が必要な業務、 または現在実施していないが新たに立ち上げが必要と考えている業務を実施するにあたり必要な人数
回答を入力
Q26. 法定薬剤師数 * (最新の必要数を事務部門にご確認お願いします)
回答を入力
Q27. 自施設の薬剤師定員数(非常勤、パートも含む)*
回答を入力

Q28. 薬剤部門が希望する薬剤師数* 回答を入力
Q29. 非薬剤師数 * 回答を入力
奨学金制度について
Q30-1. 奨学金貸与制度はありますか。 * ○ はい →Q30-2とQ30-3もご回答ください。 ○ いいえ →Q31-1にお進みください。
Q30-2. これまでに制度を利用した入職者数は全部で何人ですか。 回答を入力
Q30-3. 貸出中の学生は現在何人ですか。 回答を入力
Q31-1. 奨学金返済を支援する仕組みはありますか。 * ○ はい→Q31-2もご回答ください。 ○ いいえ→Q32-1にお進みください。
Q31-2. これまでに返済支援制度を利用した入職者数は全部で何人ですか。 回答を入力

認定薬剤師について

Q32-1. 現時点の認定薬剤師の人数をお答えください。 *				
	0人	1人	2人	3人以上
がん専門薬剤師 (日本医療薬学 会)	0	0	0	0
がん薬物療法認 定薬剤師(日本 病院薬剤師会)	0	0	0	0
がん薬物療法専 門薬剤師(日本 病院薬剤師会)	0	0	0	0
緩和医療専門薬 剤師(日本緩和 医療薬学会)	0	0	0	0
緩和薬物療法認 定薬剤師(日本 緩和医療薬学 会)	0	0	0	0
感染制御専門薬 剤師(日本病院 薬剤師会)	0	0	0	0
感染制御認定薬 剤師(日本病院 薬剤師会)	0	0	0	0
抗菌化学療法認 定薬剤師(日本 化学療法学会)	0	0	0	0
精神科専門薬剤 師(日本病院薬 剤師会)	0	0	0	0
精神科薬物療法 認定薬剤師(日 本病院薬剤師 会)	0	0	0	0
妊婦・授乳婦専 門薬剤師(日本 病院薬剤師会)	0	0	0	0
妊婦・授乳婦薬 物療法認定薬剤 師(日本病院薬 剤師会)	0	0	0	0
HIV感染症専門 薬剤師(日本病 院薬剤師会)	0	0	0	0

0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
	0		

Q32-2. その他、認定資格をお持ちの薬剤師について教えてください。

例:腎臓病薬物療法認定薬剤師2人、医療薬学専門薬剤師1人

※その他 で記入する薬剤師の例

- がん指導薬剤師 (日本医療薬学会)
- ・インフェクションコントロールドクター (ICD 制度協議会) ・腎臓病薬物療法専門・認定薬剤師 (日本腎臓病薬物療法学会)
- ·医療薬学指導·専門薬剤師(日本医療薬学会)
- ·医薬品情報専門薬剤師 (日本医薬品情報学会)
- プライマリ・ケア認定薬剤師(日本プライマリ・ケア連合学会)教急認定薬剤師(日本臨床教急医学会)
- 認定クリニカル・トキシコロジスト(日本中毒学会)
- 。医薬品安全性専門薬剤師 (日本医薬品安全性学会)
- ·日本臨床薬理学会認定 CRC (薬剤師)

- 外来がん治療認定薬剤師(日本臨床腫瘍薬学会)
- ・抗酸菌症エキスパート (日本結核病学会)
- 。薬物療法指導・専門薬剤師(日本医療薬学会)
 - ·日本褥瘡学会認定師(薬剤師)(日本褥瘡学会)
 - ·周術期管理チーム薬剤師(日本麻酔学会)
 - 日本臨床薬理学会指導薬剤師
 - 。災害医療認定薬剤師 (日本災害医学会)

回答を入力

Q33-1. 目標とする認定薬剤師の人数をお答えください。* 0人 1人 2人 3人以上 がん専門薬剤師 (日本医療薬学 \bigcirc 会) がん薬物療法認 定薬剤師(日本 病院薬剤師会) がん薬物療法専 門薬剤師(日本 病院薬剤師会) 緩和医療専門薬 剤師(日本緩和 ()医療薬学会) 緩和薬物療法認 定薬剤師(日本 緩和医療薬学 会) 感染制御専門薬 剤師(日本病院 薬剤師会) 感染制御認定薬 **剤師(日本病院** 薬剤師会) 抗菌化学療法認 定薬剤師(日本 化学療法学会) 精神科専門薬剤 師(日本病院薬 剤師会) 精神科薬物療法 認定薬剤師(日 本病院薬剤師 会) 妊婦・授乳婦専 門薬剤師(日本 病院薬剤師会) 妊婦・授乳婦薬 物療法認定薬剤 師(日本病院薬 剤師会) HIV感染症専門 薬剤師(日本病 院薬剤師会)

HIV感染症薬物 療法認定薬剤師 (日本病院薬剤 師会)	0	0	0	0	
漢方薬・生薬認 定薬剤師(日本 薬剤師研修セン ター)	0	0	0	0	
小児薬物療法認 定薬剤師(日本 薬剤師研修セン ター)	0	0	0	0	
日本糖尿病療養 指導士(日本糖 尿病療養指導士 認定機構)	0	0	0	0	
NST専門療法士 (薬剤師)(日 本臨床栄養代謝 学会)	0	0	0	0	
医療情報技師 (日本医療情報 学会)	0	0	0	0	
Q33-2. その他の認定資格について、 資格名と目標とする人数をお答えください。					
例:医療薬学専門薬剤師2人					
回答を入力					
Q34. 薬剤師確保対策に関する行政への要望やお考えをお聞かせください。					
回答を入力					

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

可能な限り通知文でお示ししたURLからのご回答をお願いしておりますが、困難な場合は、こちらの用紙により、FAX・郵送等でご回答くださるようお願いします。

【連絡先】

青森県病院薬剤師会 事務局

住所:〒031-8555 八戸市田向三丁目1-1 八戸市立市民病院薬局内

TEL: 0178-72-5111 FAX: 0178-72-5145

メール: aobyo@hospital.hachinohe.aomori.jp